

IMAGINE
ROTARY

Rotary
RID2780



Rotary International District 2780

ガバナー月信

2023年
3月号 No.9

取り戻そう! 記憶に残る年にしよう!

IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY



秦野RC



秦野名水RC



秦野中RC

秦野市民の日
ポリオプラスの
募金キャンペーン
秦野市内3RC合同実施



伊勢原道灌祭り 市内3RC合同 薬物乱用防止・キャンペーン

IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY

2022-23年度国際ロータリー第2780地区ガバナー

佐藤 祐一郎

クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2022～23年度ガバナー

佐藤 祐一郎

(津久井中央RC)



まだまだ寒い日もありますが、春はそう遠くはありません。

この月信が配信される頃には、すでに地区チーム研修セミナーも開催され、次年度に向けての動きも活発になっているはずですが、まだまだ、本年度の行事として各クラブの周年や、ローターアクト、米山奨学、青少年奉仕関連の行事、そしてIMなどの開催予定がスケジュール表を埋めています。

本年度のIM開催については、各クラブとグループに判断を委ねました。しかし全グループで開催される運びとなりました。是非ただの客寄せではなく、ロータリーやその地域を学び、懇親を深める場に出来ないだろうかというガバナー補佐にお願いし、理解を頂いたことに感謝しております。IMは、その名の通り地域性が重要な要素で、同じ地域に存在するクラブの共通理解と親睦が大事です。

この原稿を書く時点で、3つのIMが終了していますが、それぞれ素晴らしいIMで、多くの感動と共に、仲間との親睦を深めることができました。

さて、3月は「水と衛生月間」、そして「世界ローターアクト週間」も含む月です。私の所属する津久井中央ロータリークラブは、相模原市の北部、旧津久井地域にあります。この地域は相模川水系の3つのダムをもって神奈川の水ガメの役割を果たしており、かつてIMでもその歴史と重要性について学んだ記憶があります。海外に出る度に、日本の水事情の素晴らしさを実感します。だから、多くのロータリークラブが世界各地に井戸

や水道施設を作る活動を継続していることを誇りに思いますし、実際に活動に加わらずとも、ロータリー財団への寄付という行為が、その一助になっていることに感謝しております。

ローターアクトがいわゆるロータリーのプロジェクトではなくなり、ロータリークラブと同じくロータリーの一翼を担うことになりました。若い世代の発想や行動力は、1月に開催されたローターアクト地区大会においても、遺憾なく発揮され、当日参加された大先輩のロータリアンも感動しておられました。私は、むしろローターアクトの年次大会にそのような大先輩が何人もお見えだったことに感動したのですが……。しかしながら、まだまだ課題もあります。ローターアクトクラブは、提唱クラブへの依存から自立することが急務ですし、ロータリークラブには、彼ら彼女らとロータリーならではの理念を共有し、拡げ、伝えて行くことが求められていると思っております。

次年度は青少年交換も復活し、すでに候補生達が卒業生、ROTEXの絶大な協力のもとに研修を受けています。委員会は存在しながら、実施することができなかった数年来の悲願RYLAも、第5グループの全クラブと実行委員会の理解と協力により、IMと同時に6月に開催されます。第5グループの皆様、担当クラブ、実行委員会そして地区RYLA委員会の皆様には心より感謝を申し上げます。そして、他グループの皆様にも是非ご協力をお願い申し上げます。なんとと言っても、若い世代と共に行動すると、私たちも青春を取り戻すことができますから。

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
第9グループIM報告	3
第8グループIM報告	4

第6グループIM報告	5
ローターアクト地区大会	6
秦野名水RC 外貨コイン活動報告	7
クラブ紹介(第7グループ)	8
新会員紹介 他	11

『第9グループ IM報告』

第9グループ

ガバナー補佐 **柴崎正三**

(小田原北RC)



2023年1月25日(水)、2部制にて開催致しました。第1部は小田原のランドマークでもある小田原城の清掃活動、そして第2部はIM・合同例会として小田原風祭の鈴廣蒲鉾「鈴の音ホール」での会合と致しました。

先ず第1部の清掃活動にはロータリークラブメンバー90名、他団体より、Meiji Seika ファルマ様14名、東京海上日動火災様2名、あいおいニッセイ同和損保様2名の参加を戴きました。10年に1度の冷え込みと時折強風の中、参加者全員大変苦勞しながらも事故もなく盛大な内に完了する事が出来ました。寒風吹きすさぶ早朝より準備を戴きました皆様、本当に有り難うございました。

J:COM社の放送、タウンニュース社、神静民報社の取材と掲載がなされ、極寒の中ではありましたが爽快な汗を流すことが出来ました。

第2部のIM・合同例会は会場を鈴廣蒲鉾「鈴の音ホール」に移し「多様性を歓迎し 繋ごう 未来へ」をテーマに開催致しました。約160名の第9グループ内会員の参加を戴き、佐藤ガバナー、佐々木ガバナーノミニー、生沼パストガバナー、そして第2グループ田中ガバナー補佐、第6グループ富岡ガバナー補佐、第7グループ萩原ガバナー補佐、第8グループ伊藤ガバナー補佐の皆様にお越し戴きました。内容は地域にと言う視点から小田原城、北条氏に関するオーソリティーとして活躍されている小田原城天守閣館長、諏訪問順氏の講演を、そして多様性を歓迎そして理解の視点から2021年東京パラリンピック閉会式で演奏された実績を持つポップヴァイオリニスト式町水晶氏、母啓子氏をお招きし講演、演奏を

戴きました。

諏訪問氏は小田原城天守閣館長のみならず日本城郭協会評議委員・学術委員会委員等各分野にて活躍中でありテレビ出演も多数あり当日はより掘り下げた内容の講演となりました。

そして脳性麻痺と闘うプロバイオリニスト式町水晶氏は東日本大震災の津波に耐えた陸前高田奇跡の一本松と被災地の瓦礫や家具を再利用した「津波ヴァイオリン」を所持し演奏を託され障害者と健常者の垣根を越え多くの人に夢と希望を贈りたいとの思いがあり脳性麻痺以外の病とも日々闘いながらの素晴らしい活動を感動と共に理解を深めることが出来ました。イマジンを演奏戴き有り難うございました。

両氏共に地元小田原在住です。又、第2部もタウンニュース社、神静民報社の取材と掲載がなされました。

IM・合同例会が3年ぶりの開催と言う事で2部制とした事、第2部では二人の講師に時間を短めをお願いせざるを得なくなったこと等、反省点は多々あるもののテーマに沿っての学びと懇親の場には大いに寄与出来たと感じています。

ご挨拶を戴きました佐藤ガバナー、佐々木ガバナーノミニー、体調を万全にしてご出席戴きました長寿会員の生沼パストガバナー。そして須藤IM実行委員長はじめ実行委員の皆様、櫻井会長はじめホストクラブ小田原城北ロータリークラブの皆様、必ず1度は出番のあった第9グループ全クラブ会長の皆様、そして関わりを持って戴きました全ての皆様に心より御礼申し上げます。



『第8グループ IM報告』

第8グループ

ガバナー補佐 **伊藤和彦**

(平塚西RC)



2023年2月4日、平塚市内のホテルサンライフガーデンにて国際ロータリー第2780地区第8グループのインターシティミーティングが開催されました。感染症の拡大により2021年、2022年のIM開催が見送られ、2020年以来3年ぶりの開催になりました。2022～23年度が始まったころも、IMの開催はまだ未確定でしたが、世の中の状況を考慮しながら開催することを決断しました。

今年度のRIのテーマは「IMAGINE ROTARY」です。また、この地区の活動指針は「取り戻そう!」、「記憶に残る年にしよう!」です。これらのテーマ、活動指針は、世の中の人々の活動を奪われてしまった社会にとっては、救世主ともなるような心強い力のみなざるフレーズとなりました。第8グループは、今回のIMのテーマを「つながろう」《今、私たちが地域にできること》とし、感染症によって活動を奪われてしまったロータリーの会員に、以前のロータリークラブの活動やロータリーの会員としての誇りを思い出していただき、これからの活動のヒントや糧にさせていただけたらと考え、このテーマを掲げIMを開催しました。

IMのメインとなるパネルディスカッションでは、

平塚市社会福祉協議会のご担当の方、地元の平塚で子ども食堂を運営されている3名の皆様、そしてロータリーの会員にもパネルディスカッションに出席していただきました。社会福祉協議会のご担当の方からは福祉についての現状やロータリークラブに対しての要望をお話しいただきました。また子ども食堂を運営する皆様からは、子どもたちを取り巻く社会や地域の環境や、子ども食堂の運営の苦悩などをお話しいただきました。

社会福祉協議会や子ども食堂の皆様のお話をお聞きして、忘れかけていた奉仕活動のことやロータリーの会員としての誇りを思い出せたような気がします。また、地域との連携を考え、地元の皆さんと連携し地元で根差した活動の大切さを学びました。今後はさらに地域の皆様と一緒に活動していくことも考えていきたいと思えます。

今回のIMでは地域の皆さんにも出席いただきたくさんのお話をいただきました。また、各クラブの皆様、ホストクラブの会員の皆様には多大な努力をいただきました。皆様のご努力に対し感謝を申し上げます。

以上、IMの報告とさせていただきます。



『第6グループ IM報告』

第6グループ

ガバナー補佐 **富岡 弘文**

(大和RC)



2023年2月11日(土)、大和中ロータリークラブをホストに、レンブラントホテル海老名にてIMを開催しました。前日の雪には驚きましたが、雪も溶け、3年振りで10クラブの仲間が一堂に集う喜びに、春も近いと感じました。

佐藤ガバナー、田島エレクト、佐々木ノミニ、ホストクラブには後藤バスターガバナー、更に同期のガバナー補佐 (AG) が5名も参加して下さり、大変心強かったです。

AGの富岡は、3年前にIMホストクラブ会長として、準備を進めたものの、コロナ禍により無観客で収録による実施という無念を味わいました。今回はそのIMで諦めた部分を「取り戻そう」という思いがありました。

「互いの理解を深め、奉仕の成果を高めよう」というテーマを掲げ、本会議では10クラブそれぞれが10分の時間厳守で発表し合う内容。クラブの沿革、奉仕活動などが、スライドや動画などを使ってテンポよく披露されて、100分があっという間に過ぎました。

続いては、AGの「自由研究発表」。会長時代のIMキャラバンから数えると、それぞれのクラブを10回ずつも訪問した中で見つけた「面白ネタ」を写真に撮って、ご披露しました。写真の一部分を拡大し、遠慮のない冗談も交えながら、大いに盛り上がりました。

会員の多くは、よその例会も自分達と同じだろうと思いがちですが、意外と違いがあるものです。例会場を飾ろうと花を持参する方がいたり、座席表を

作ったり、会場の設営も違います。クラブのバナー、旗、クラブの歌まであったりします。奉仕活動の財源であるスマイルの工夫や、財団などの寄付金集めの工夫もあります。活動計画書にも個性があり、委員会組織も違います。良い取り組みは参考にして、クラブの活性化に繋がればと願います。

また、今回は全体の時間短縮に取り組みました。タイムキーパーの司会からはAGの話の途中で強制終了の声が掛かる場面もあり、厳かな中にも笑いが絶えなかったことはとても嬉しいことでした。互いの友情を実感しつつ、皆で「ロータリーを語り合う」ミーティングが実現できたと思います。参加者155名、YouTube Live 視聴者37名です。

部屋を移しての懇親会は、久々の再会を喜び合う場となりました。「大和阿波おどり」より、3つの連、総勢70名の踊り手が迫力の演舞を披露してくださいましたが、こちらも「踊れる喜び」が表れていて感動しました。

ロータリーの喜びは、友を得て集うこと、ロータリーの醍醐味は、一人では出来ないことを仲間と共に成せること。ホストクラブの皆様のご尽力に心から感謝して、ご報告といたします。



『2022-23年度 第34回ローターアクト地区大会について』

2023年 1月29日開催

 ローターアクト委員会 委員長 **大野 宏一**
(逗子RC)


2019～20年度後半より発生した、新型コロナウイルス感染症による自粛が始まり、当地区のローターアクト地区大会もWEB開催が続きましたが、今年度となりまして3年ぶりに小田原の地にて対面開催の実施となりました。コロナ時代の新たなステップを踏んだと考えて良いと思います。

本大会の対面開催に際しては、石川ローターアクト地区代表・早川地区大会実行委員長を中心とした実行委員会メンバーの実行力が素晴らしかったと思います。同時に、地区大会ホストクラブの小田原城北ローターアクトクラブ（早川会長）・提唱クラブである小田原城北ロータリークラブ（櫻井会長）の多くのメンバーより多大なるサポートを頂いたことにも深く感謝申し上げます。

本年度の『新世代交流会』に引き続き、ROTEX・インターアクトクラブ・インターアクト顧問教諭・インターアクト学友会・米山学友会からも多くのご参加を頂きました。

更に全国友好地区ローターアクトクラブのメンバー・次年度の当地区青少年交換派遣候補生・当地区ローターアクトOB/OG・当地区ローターアクトクラブの提唱ロータリークラブ会員・新ローターアクトクラブ提唱をお考えのロータリークラブ会員等、総勢150名を超えるご登録を頂きました。重ねて感謝申し上げます。

本年度ローターアクト地区大会のテーマは『笑』です。「笑顔には、とにかくパワーがある。相手まで笑顔にするパワーがある…（中略）…私は大きなビジョンのために、いま自分で守りたい笑顔を決めた」（記念誌表紙より）。

ご参加の皆様には、メインプログラムの小田原城ウォークラリー・ファンミーティングを通じて、楽しく、世代を超えた、たくさんの交流ができたのではないかと思います。

「純粹に楽しかった」「記憶に残る楽しい事業でした」等々、多くのご感想を頂いたことも報告させていただきます。

ローターアクトも、ロータリアンも、同じ国際ロータリーの会員となりました。今後とも様々な機会を通じて共同（協同）して行きましょう。

もちろん『笑』顔でお願いいたします！



『外国コイン募金活動』

秦野名水ロータリークラブ

海外旅行や海外出張で使いきれず日本に持ち帰った外国コインや紙幣、一部の紙幣を除けば日本で換金できず、多くの場合、タンスや机の引出し、小物入れの中で眠ってしまう「もとお金」・「タンス外貨」、一説には日本でも年間3500億円にも上ると言われております。

その永眠状態の「タンス外貨」の寄付を、市民参加型の活動として、秦野市の協力を頂き2017年8月にスタートさせました。

当初は秦野市の市政イメージの向上、社会福祉事業に役立てて頂く思いで企画しましたが、コイン・紙幣の仕訳作業や実績集計作業に大変な労力が掛かるため、ユニセフ（国際連合児童基金）、公益財団法人日本ユニセフ協会が展開する「外国コイン募金」に寄付を行う事にしました。

この「外国コイン募金」によって、世界の子どもの命を救い、教育の機会を提供し、若者が夢と希望をもって社会に参加できるように支援する事ができます。

開発途上国では、栄養不足や下痢・感染症などの、予防可能な原因により、約6秒に一人の幼い命が失われています。

又、貧困などのために、小学校に行けない子供の数は約5900万人います。世界の子ども達が直面している様々な問題を一つ一つ克服し、未来へと続く希望の道をつくる事が地球上のすべての子ども達への贈り物だと信じています。

現在、「外国コイン募金」は、秦野市の公共機関8か所への設置をさせて頂いております。市民の皆様への案内は地域誌「タウンニュース」のご協力を頂き、「外国コイン募金箱」の設置記事を掲載させて頂いております。

因みに、過去の外国コイン収集・送付の実績を紹介すると、公益財団法人日本ユニセフ協会に6回送付で、総重量131.5kg日本円概算換算額377,000円（紙幣混在）になりました。

会員一同、予想外の寄付実績に驚いており、「市民の皆様の温かい気持ちに感謝したい」と話しております。

今回の「外国コイン募金」は、秦野市限定（ネット記事を見てわざわざ山梨県から送付頂いた例が有りました）での活動ですが、第2780地区内、他クラブにおかれましてもこの事業の展開を検討頂けましたら幸いに思います。

秦野名水RCでは、この事業を展開するにあたって、クラブが主体となりポスター・募金箱を作成し、集まった外国コインをユニセフに寄付をする形を取りましたので、ユニセフの名称を利用する場合制限（申請書類等）がありました。

ユニセフで用意されているツール利用時は、1事業所①募金箱4箱、②ポスター1枚、③チラシ10枚が提供されます。

ユニセフ 外国コイン募金についての問い合わせ先

公益財団法人 日本ユニセフ協会
個人事業部 外国コイン係 近藤万祐子様
TEL 0120-88-1052/03-5789-2013



秦野ロータリークラブ

会長 三 嶽 聖

秦野ロータリークラブは1961年（昭和36年）に創立し、今年度で63年目を迎えます。会員数は50名で幅広い職業や年齢層から構成されており、明るく活気あるクラブです。本年はDEI「ダイバーシティ（多様性）」、「エクイティー（公平性）」、「インクルージョン（包摂）」の推進を目標に活動しております。

3年ぶりに開催された市民の日においてエンド・ポリオ&麻薬撲滅キャンペーン運動を市内3クラブ合同で実施し、併せて募金活動を行いました。また、親睦事業として横浜での屋形船や、はとバスによる東京観光などを開催しました。秦野市手をつなぐ育成会（知的障害のある児童、成人を持つ保護者の会）と共催で「ふれあいクリスマス会」を行いました。音楽と朗読、映像による演奏会や三嶽会長サンタからクリスマスプレゼントを配り、笑顔あふれる素敵な会となりました。

年間の活動も残り半年ですが、奉仕活動や会員増強などのクラブ活動に会員一丸となって取り組みたいと思います。



東京観光



手をつなぐ育成会クリスマス会



市民の日

伊勢原ロータリークラブ

会長 東 学

我々、伊勢原ロータリークラブ47名の会員は奉仕と親睦の両輪を推進力として様々な活動を行っています。

奉仕事業では市内野球協会学童部との交流大会、地元の道灌まつりでは伊勢原3クラブ合同での薬物撲滅キャンペーン、またクラブ単独で模擬店を出店し、売上金を「こども食堂」への支援金として贈呈出来ました。

中学生に向けたキャリア教育としての「伊勢原中学校ふれあい授業」市内在住外国人に対するの県総合防災センター見学会、地域活性化のための「渋田川芝桜花咲プロジェクト」など数多くの事業が行われています。

親睦活動もゴルフ・野球の同好会を中心に年4回のゴルフコンペ、親睦チャリティー野球大会、友好クラブの伊勢崎ロータリークラブ夜間例会へのメイク。ボウリング大会、恒例行事のクリスマス例会、一泊での親睦旅行とまさに豊富。そして今年度は地区研修協議会、第7グループIMのホストクラブとして「取り戻す、記憶に残る」一年になる事は間違いありません。



道灌まつり模擬店



学童部交流野球大会



ボウリング大会

秦野中ロータリークラブ

会長 小野 良太郎

秦野中ロータリークラブは今年45周年を迎えます。コロナ禍によってここ数年はクラブ活動に制限がかかってしまっておりました。

今年度は佐藤ガバナーの指針「取り戻そう」とあるように以前のようなクラブ活動を行い、「フェロウシップを強化」をクラブテーマに掲げて活動しております。

その集大成として、2023年3月18日秦野商工会議所で45周年記念式典を開催いたします。記念講演にはRID3360チェンライRCバスト会長の原田義之様に北タイ少数民族アカ族への識字率向上奉仕活動について講演していただきます。記念式典が成功裏に終わるよう会員一丸となって取り組んでおります。

今後もフェロウシップ強化、一体感を高めて次の50周年に向けて活動してまいります。



伊勢原中央ロータリークラブ

会長 松本 隆行

私たち伊勢原中央ロータリークラブは、少数ながら高い出席率を背景に和気藹々とした雰囲気です。

今期は、ヒーローを歌われた麻倉未稀さんをお招きして、新たな奉仕事業であるピンクリボン活動を3年ぶりに開催された伊勢原観光道灌まつりで行いました。多くの方にロータリークラブの活動を知ってもらうことができたのではないかと思います。

また、退会者が少ないのもクラブの特徴で、これからは増強に力を入れて、クラブの活性を図ってまいりたいと思っています。

親睦事業では、米山記念館への研修、クリスマスの「うかい亭」での食事など、工夫を凝らして、楽しめる場所へ出向いています。

普段の例会は、グループ内でも評判の料理が提供される「料亭こみや」さんで、行っており、これも出席率が高い理由になっているのではないかと思います。

出席こそロータリーの基本ということで、後半も楽しい事業に取り組みたいと思っています。



道灌まつり 麻倉未稀さんと...



米山梅吉記念館



クリスマス親睦例会

秦野名水ロータリークラブ

会長 古谷 スミ子

《Go to Antique Inkwell》

ヨーロッパで18世紀半ばから2世紀間に作られた美しいインク瓶たちは、新興富裕層の人々の机上を飾っていたようです。

さて、そんなインク瓶に魅了され、収集したRC会員がいます。しかも収集だけに留まらず県内真鶴半島に3,000点もの作品を所有する小さな美術館を開設されました。



パソコン全盛の昨今では、インク瓶にお目にかかることも無くなりました。ところがここでは美術品としてのインク瓶が生き生きと輝いています。11月下旬に真鶴半島を訪れ、驚きの世界を堪能し、アンティークグラスに注がれたワインを味わい、潮風を受けながら豪華で優雅な移動例会を行いました。

皆さんもこんな世界を訪れてみませんか。

(詳細及びご予約等は右記のQRコードから！ ⇒)



エカチェリーナ2世時代風孔雀石製インク壺
18世紀末、露/サンクト・ペテルブルクにて製作



アールヌーボー調ガラス製インク壺
ドーム兄弟、1910年頃、仏/ナンシーにて製作



アール・デコ調ガラス製インク壺
ルネ・ラリック、1920年頃、仏/ナンシーにて製作

伊勢原平成ロータリークラブ

会長 蜘蛛 匠

当クラブは創立33年、今期新会員を1名迎え現在21人(内女性2人)で活動しています。

今期は8月に新規事業の青少年県外体験学習IN能登半島を実施しました。第2610地区石川第4Gの能都ロータリークラブの多大なる御支援を頂き、能登町・輪島市・珠洲市の奥能登をまわりました。キリコまつり・輪島塗・珠洲焼・縄文遺跡・海の資料館などの文化的な資料館の見学や、輪島塗・シーカヤック等の体験、日本海の地形で変わる美しい海岸(千枚田、恋路海岸、軍艦島等)に加え、能都ロータリークラブの例会では参加中学生による伊勢原市の紹介、家族親睦BBQでの交流会など様々な体験をすることが出来ました。



今期は3年ぶりに道灌まつりにおける伊勢原3クラブ合同薬物乱用防止&エンドポリオキャンペーンを実施することが出来ました。

後半はクラブ細則の変更やクラブ戦略計画の検証を中心に、今後のウィズコロナに向けてクラブの更なる活性化に努めていきます。



千枚田



輪島塗体験



シーカヤック体験


新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



関 文昭
 ①箱根
 ②2022. 07. 01
 ③リゾートホテル
 ④上野 裕、杉山 秀司



翁 述民
 ①かながわDEI
 ②2022. 11. 18
 ③医療
 ④神谷 一博



高橋 純子
 ①かながわDEI
 ②2022. 11. 18
 ③福祉教育環境
 ④神谷一博



平林 美由紀
 ①かながわDEI
 ②2022. 11. 18
 ③着物リメイク
 ④神谷一博



和田 修治
 ①かながわDEI
 ②2022. 11. 18
 ③時計・宝飾輸入
 ④神谷一博



宮本 邦彦
 ①かながわDEI
 ②2023. 01. 20
 ③新聞
 ④神谷 一博




齊郷 浩之
 ①本厚木
 ②2022. 07. 07
 ③教育・学習支援
 ④金澤 平、星野 卓司



稲葉 涉
 ①相模原ニューシティ
 ②2023. 02. 01
 ③建設業
 ④山口 章、鈴木 高広



猪熊 自然
 ①イノベーションウェイ湘
 ②2023. 02. 04
 ③SNS企画・運用業
 (専門サービス業)
 ④久野 孝稔



小野 正文
 ①イノベーションウェイ湘
 ②2023. 02. 04
 ③不動産業
 ④久野 孝稔



稲村 晋一郎
 ①イノベーションウェイ湘
 ②2023. 02. 06
 ③総合商社
 ④田淵 勇太

訂正のご連絡

<12月末 出席報告・会員数>
 地区内会員数(人) 2,315(302)

22-23 新会員's VOICE 第3グループ

今回は、第3グループの新会員さんのインタビューが新着UP！動画はこちらから。

過去の動画も観られます。チャンネル登録・動画への「いいね」もお願いいたします！



地区会員増強委員会
 YouTube

<https://youtube.com/channel/UCR2fp4or99NLh-35uFoNdSA>
 (地区会員増強委員会チャンネル)

お知らせ

◎かながわDEIロータリークラブ
 事務局のお知らせ

事務局員名：山本由香里

出勤日時：月・木・金 9：30～17：00

事務所アドレスの変更：

kanagawadeirotaryclub@gmail.com

◎秦野名水ロータリークラブ

例会時間の変更(2023年3月より)

例会時間：12時30分～13時30分

→13時00分～14時00分

訃報 ご冥福をお祈り致します



おくつ きよし
奥津 清 (秦野中)

2023年1月29日逝去(享年72歳)

1992年1月17日 入会

2019年度 クラブ会長

P H F / マルチプルフェロー(3回) / 米山功勞者 / 米山マルチプル(6回)

第2780地区 2023年1月末 会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数									
			1月末		年初7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減	
			男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員
1	横須賀	4	114	15	114	14	3	1	3	0	0	1
	横須賀北	3	18	5	19	4	1	1	2	0	-1	1
	三浦	3	39	4	29	1	10	3	0	0	10	3
	横須賀西	3	12	0	12	0	1	0	1	0	0	0
	横須賀南西	3	12	0	10	0	2	0	0	0	2	0
	計		195	24	184	19	17	5	6	0	11	5
2	鎌倉	4	78	15	76	15	2	0	0	0	2	0
	逗子	3	39	3	41	4	0	2	1	-2	-1	
	鎌倉大船	3	15	0	14	0	1	0	0	0	1	0
	葉山	3	21	4	20	4	1	0	0	0	1	0
	鎌倉中央	2	21	7	21	7	2	0	2	0	0	0
	計		174	29	172	30	6	0	4	1	2	-1
3	藤沢	3	43	13	42	13	6	1	5	1	1	0
	藤沢西	3	18	1	17	1	1	0	0	0	1	0
	藤沢東	3	30	7	30	7	1	0	1	0	0	0
	藤沢北西	2	17	1	12	0	6	1	1	0	5	1
	藤沢南	3	49	9	40	7	9	2	0	0	9	2
	ふじさわ湘南	3	35	1	35	1	1	0	1	0	0	0
	かながわ湘南	3	19	12	20	12	0	0	1	0	-1	0
	アーカス湘南	3	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0
	イノベーションゲートウェイ湘南	1	32	1	29	1	4	0	1	0	3	0
かながわDEI	2	26	9	25	9	6	3	5	3	1	0	
計		272	56	253	53	34	7	15	4	19	3	
4	茅ヶ崎	4	43	5	40	5	4	0	1	0	3	0
	寒川	3	34	2	31	1	3	1	0	0	3	1
	綾瀬	3	35	0	35	0	1	0	1	0	0	0
	茅ヶ崎湘南	3	45	1	42	1	3	0	0	0	3	0
	茅ヶ崎中央	3	51	3	49	3	2	0	0	0	2	0
	綾瀬春	3	25	1	24	1	1	0	0	0	1	0
計		233	12	221	11	14	1	2	0	12	1	
5A	相模原	3	66	6	68	6	2	0	4	0	-2	0
	相模原グリーン	3	45	3	49	4	0	0	4	1	-4	-1
	津久井中央	2	25	4	25	3	1	1	1	0	0	1
	相模原橋本	3	67	10	66	9	4	1	3	0	1	1
	相模原ニューシティ	2	44	6	39	5	5	1	0	0	5	1
	相模原おださが	2	32	1	0	0	32	1	0	0	32	1
5B	相模原南	3	48	9	48	9	1	0	1	0	0	0
	相模原中	3	26	3	25	3	1	0	0	0	1	0
	相模原西	3	42	5	41	4	2	1	1	0	1	1
	相模原西令和大野ロータリー衛星	2	6	2	8	4	0	0	2	2	-2	-2
	相模原東	2	17	4	18	4	2	0	3	0	-1	0
	相模原柴胡	3	27	3	26	2	1	1	0	0	1	1
相模原かめりあ	2	22	22	23	23	0	0	1	1	-1	-1	
計		467	78	436	76	51	6	20	4	31	2	

グループ	クラブ名	例会数	会員数									
			1月末		年初7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減	
			男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員
6	厚木	4	39	2	39	2	1	0	1	0	0	0
	大和	4	36	6	34	5	2	1	0	0	2	1
	座間	2	32	3	27	1	6	2	1	0	5	2
	大和中	3	26	1	25	1	1	0	0	0	1	0
	厚木中	2	21	2	23	2	0	0	2	0	-2	0
	大和田園	3	28	2	30	2	0	0	2	0	2	0
	海老名	2	49	5	47	5	2	0	0	0	2	0
	海老名樺	3	35	5	34	5	2	0	1	0	1	0
	厚木県央	3	41	5	38	3	3	2	0	0	3	2
	本厚木	2	36	5	35	4	2	1	1	0	1	1
計		343	36	332	30	19	6	8	0	11	6	
7	秦野	3	50	7	50	7	1	0	1	0	0	0
	伊勢原	3	47	3	48	3	0	0	1	0	-1	0
	秦野中	3	35	1	36	2	1	0	2	1	-1	-1
	伊勢原中央	2	12	0	12	0	0	0	0	0	0	0
	秦野名水	3	15	7	15	7	0	0	0	0	0	0
	伊勢原平成	3	21	2	20	1	1	1	0	0	1	1
計		180	20	181	20	3	1	4	1	-1	0	
8	平塚	4	63	6	62	4	4	2	3	0	1	2
	大磯	2	15	2	15	2	0	0	0	0	0	0
	平塚北	3	35	6	36	6	0	0	1	0	-1	0
	二宮	2	10	3	8	2	2	1	0	0	2	1
	平塚西	3	26	1	30	1	0	0	4	0	-4	0
	平塚湘南	2	50	9	47	8	3	1	0	0	3	1
計		199	27	198	23	9	4	8	0	1	4	
9	小田原	4	66	5	63	5	5	0	2	0	3	0
	湯河原	4	23	3	23	3	0	0	0	0	0	0
	箱根	3	34	2	35	2	1	0	2	0	-1	0
	小田原北	2	28	2	28	3	1	0	1	1	0	-1
	小田原城北	4	40	3	42	3	1	0	3	0	-2	0
	小田原中	2	49	6	49	6	2	0	2	0	0	0
足柄	2	18	1	18	1	0	0	0	0	0	0	
計		258	22	258	23	10	0	10	1	0	-1	
総計		2,321	304	2,235	285	163	30	77	11	86	19	

ロータリークラブ名	男女合計	女性会員	ロータリークラブ名	男女合計	女性会員	ロータリークラブ名	男女合計	女性会員
相模原RAC	20	9	鎌倉RAC	5	3	横須賀RAC	10	3
小田原城北RAC	4	1	厚木中RAC	4	1	合計	43	17

地区内クラブ	地区内会員総数(人)
67	2,321(304)

()内は女性会員

本年度入会者数(人)	本年度退会者数(人)	本年度会員数増減数(人)
163(30)	77(11)	86(19)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2022~2023 Governor

Yuichiro Sato

■OFFICE / Aizawa Bldg. #1, 5F,
22-7-501 Minami-Fujisawa,
Fujisawa-city, Kanagawa
251-0055 JAPAN
Tel: +81-466-25-8855
Fax: +81-466-25-8866



**IMAGINE
ROTARY**

2022~2023年度ガバナー

佐藤 祐一郎

■事務所 / 〒251-0055
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階
Tel: 0466-25-8855
Fax: 0466-25-8866
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp
URL: https://rid2780.gr.jp